

トピックス編

1 表彰

(1) 知事表彰

【永年勤続表彰】

- ・30年表彰 ①望月 弘 ②齋藤 恭子 ③金沢 俊治 ④小山 真弘
⑤福島 資子 ⑥坂本 陽子 ⑦木村 恭子 ⑧山岸 美千代
⑨孫田 路子

- ・20年表彰 ①栗原 淳 ②植田 育也 ③森 秀都 ④小野寺 恵理子
⑤本間 歩 ⑥小倉 順子 ⑦滝口 美和子 ⑧矢崎 八重子

(2) 院内表彰

- ・個人表彰 ①水田 耕一 ②吉岡 明美

- ・チーム表彰 ①ICT ②看護部

2 ボランティア活動

(1) 病院承認ボランティア

ボランティア名	開始年	活動内容	活動日・活動場所
病院ボランティアの会	2017年	患者・家族の案内、園芸、裁縫、等	月～金曜日：外来、病棟等

※カリヨン文庫、EE-Heart、ホスピタル・クラウン、セラピードッグは、新型コロナウイルス感染予防対策により活動休止。

(2) 外部団体によるイベント

ボランティア名	活動日	活動内容
なにぬの屋のジャンボ布芝居 (子ども文化ステーション)	令和2年9月18日(金)	渋谷やこさんによる楽しい布芝居。 外来ラウンジにて、3公演実施。
ストリングラフィコンサート (子ども文化ステーション)	令和2年10月13日(火)	オリジナルの大型楽器ストリングフ ィのコンサート。
アンディ先生のマジックショー (子ども文化ステーション)	令和元年10月29日(木)	人気マジシャンアンディ先生の老若 男女楽しめるマジックショー。
絵本カーニバル	令和2年11月24日(火) ～12月1日(火)	外来プレイルームに、絵本を展示し 自由に閲覧してもらった。
マクドナルドハウス オンラインクリスマス会	令和2年12月15日(火)	11B・12Aプレイルームにて、大型モ ニターを使った鑑賞会。

※いずれも新型コロナウイルス感染予防対策を十分に講じたうえで開催。

3 「養護の会」各種イベント

6月下旬～7月7日 「七夕飾り」

7月下旬～8月中 「夏祭り」

12月中 「クリスマスツリーの飾り作り、飾り付け」

患児、看護師、保育士でクリスマスツリーの飾り作り、飾り付けを行う。

「病棟クリスマス会」

これらの事業は、長期入院などで外に出ることのできない子ども達の生活に潤いを与えたいと、医療スタッフや職員からなる「養護の会」が企画、協力したものである。

4 院内保育

(1) こども広場

院内保育室は、令和2年度で20年目を迎え、ホームページ、病院案内、利用者からの紹介などで、入院患児の御家族への認知度が高まっている。

利用対象者は、当センターに入院又は通院している患児者の兄弟姉妹であり、2歳6ヶ月から6歳までの未就学児である。

対象外保育として、1歳から2歳5ヶ月以下のお子さんや小学生は病棟から対象外依頼書を発行し、保育可能の了承があった場合のみ保育を行っている。

平成30年10月より、外来患者の兄弟姉妹を対象とした保育も行っている。

毎日の保育では、日々違うお子さんやキャンセルが入ることもあり、当日にならないと利用者、人数が確定せず、一貫した保育は難しい状況にある。

節分やおひなさま、七夕など季節の行事には、飾りつけの製作を行っている。

特にクリスマス会は、年に一度の行事として位置づけ、歌を歌ったり、毎年、保育士による出し物やゲームを楽しみ、手作りおもちゃをプレゼントし、好評を得ている。

利用者の推移

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	703人	915人	713人	690人	507人

令和2年度利用者の月齢構成

年 齢	人 数	構 成 率
2歳6ヶ月未満	39人	8%
2歳6ヶ月～2歳11ヶ月	72	14
3歳	119	24
4歳	24	3
5歳	16	3
6歳	6	1
就学児	2	1
外 来	229	46
計	507	100

(2) かりよん保育園

当センターの医師や看護師等の定着と確保を図るため、旧病院長公舎を改築し、病院職員の乳幼児を預かる院内保育施設を、平成21年4月1日に開設した。また、移転に伴い、平成29年1月には、新病院内に隣接するさいたま赤十字病院と共用する保育施設をオープンした。保育対象の子供は産後休暇・育児休業取得後の0歳児から小学校就学前まで、保育時間は午前8時から午後6時（前後に各1時間の延長あり）まで、定員は50名（各病院25名）、保育園の運営は民間業者に委託で行った。

令和元年度は、1年間で医師8名、看護師9名、コメディカル1名の計18名が、令和2年度は、1年間で医師6名、看護師13名、コメディカル1名の計20名が利用した。また、夜間保育については昨年度に引き続き週3回（月、水、金）行っている。

埼玉県立小児医療センター歌

さんぼく たけし 作詞
 巖 のぼる 作曲
 川越 徳子 編曲

The image shows a musical score for the song. It consists of eight systems of music, each with a vocal line and a piano accompaniment. The lyrics are written below the vocal line. The score includes various musical notations such as treble and bass clefs, time signatures, and dynamic markings like 'f' and 'V'.

埼玉県立 小児医療センター歌

さんぼくたけし

若葉萌える 武蔵野に
 病める幼き 子どもらへ
 愛の医療を 捧げんと
 集り参じて 灯をともす
 われら 小児センター ここにあり
 小児医療センター ここにあり

真白の富士を 仰ぎ見る
 幼き生命を 救わんと
 燃える希望と 情熱で
 明日の医療を いま築かん
 われら 小児医療センター ここにあり
 小児医療センター ここにあり

(平成2年4月 職員有志により作詩、作曲された)